All Japan Junior High School Softball Championship 2018 in Tottori

第40回　全国中学校ソフトボール大会　大会速報

【男子準決勝】　　Ｆ　球場（関金球場）

新島学園中学校（群馬）　―　久峰中学校（宮崎）

〈３試合を投げ切った小田澤君〉

〈村田君が反撃の口火となるタイムリーを放つ〉

平成30年8月19日（日）　13:54　～　15:41

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
新島学園	0	0	3	1	0	1	0			5
久　峰	0	0	0	0	5	2	×			7

【バッテリー】　〈先　攻〉　小田澤侑弥　－　大塚文弥

〈後　攻〉　滿尾宗馬　－　岩切青空

【長　　打】　〈本塁打〉　滿尾宗馬　岩切青空（久峰）

〈三塁打〉　稲葉明日誠（久峰）

〈二塁打〉　島方蒼依　黛潤汰（新島学園）岩切青空（久峰）

【戦　　評】

本塁打２本で久峰中が接戦を制す。久峰中は４点を追う５回裏の攻撃、７番の稲葉明日誠の右中間スリーベースを皮切りに、９番村田快人のライト前タイムリーで１点を返し、１番岩切青空のツーベースでさらに１点を返し、２番田村昇大朗の犠飛、さらに３番滿尾宗馬のレフトへのソロホームランでついに試合を振り出しに戻し、なおも打線がつながり、ついに１点を勝ち越す。６回に同点に追いつかれたが、その裏、ランナーを一人おいて、１番岩切青空のツーランホームランで再度勝ち越しに成功。最終回の守りもランナー１塁から、セカンドゴロゲッツーで切り抜けた。敗れた新島学園も少ないチャンスをモノにし、逆転された後も一度は追いつく粘りを見せたが、勝負所での２本の被弾に泣いた。

【勝者インタビュー】

監督談

ここまで来たので、明日全力を尽くして日本一を目指します。

主将談

前の試合に続いてめちゃくちゃ苦しかったです。でも、仲間や監督が励ましてくれて、気持ちの切り替えがすごくできたと思います。相手のチームも強かったけど、あきらめずにくらいついていくことができました。ここまで来たら、優勝旗を持って帰りたいです。

重ねた努力　流した汗　光り輝け　中国の地で